

第1回 旧福田小学校、福田幼稚園の利活用に係る意見交換会概要【福田自治会】		
日時	令和4年10月20日（木） 午後6時30分～8時	
開催場所	福田公民館	
出席者	福田自治会より意見交換メンバー 11名 財政課長、教育次長、財政課長補佐、財政課主査	
内容	1 開会 2 財政課長あいさつ 3 意見交換会の進め方 4 ガイダンス 5 自己紹介 6 意見交換（自由発言） 7 その他（ラインの活用方法、次の日程、内容など）	
主な意見の概要		
テーマ	地 域	町
過去の地域懇談会等の内容について	過去に教育委員会が実施した再編等に係る地域懇談会の際に出た希望者に店舗として貸すなどの意見はその後どうなったのか。	教育委員会や第6次振興計画策定のための地域懇談会で出た廃校利活用の内容については共有をしている。ほかにもキャンプ場や公民館を利用している各種団体の利用などの意見も出ていたようであるが、詳細についても伺いたいので改めて意見を述べて欲しい。
	先日行われた、10年後の福田を考えるとという第6次振興計画策定のための地域懇談会では廃校の利活用についてどのような内容の意見が出たのか	世代交代により地域の活性化を図るとい目標の中で学校の利活用があげられていて、旧学校施設でたのしい教室を実施したり、伝統文化や自然環境を維持継承し守り育てたりするという意見が出されたようである。
福田幼稚園の利活用について	【意見1】 幼稚園は耐震基準を満たしていないため解体して更地として活用するということであるが、利活用するための経費が概算でも分かれば、町外の企業等による利活用案が来る可能性がある。	

主な意見の概要		
テーマ	地 域	町
旧福田小学校の利活用について	<p>【意見 2】</p> <p>福田小学校は立地も良く部屋数も多く、備品も残っているため、部屋ごとに貸し出すことも可能ではないか。使いたいと思う人もいるはずなので早く方針を決めた方がよい。</p>	
	<p>地元のためになる利活用が前提だと思うが、誰にでも貸す方針なのか。</p>	<p>施設の内容によっては（迷惑施設、騒音施設など）貸せない場合もあると考える。地域から望まれて、貢献できる企業に貸し付ける可能性はある。</p>
	<p>地域住民がイベントや運動をしたいときに施設を使うことはできるのか。</p> <p>企業に貸すように地域以外の人に貸すような場合でも利益が地元還元されるようなものであれば良い。</p>	<p>企業が入る場合には、長期的な空き施設となるなどの状況とならない限り、地域への還元があることを優先すべきだと考えている。</p>
	<p>貸付の場合は全体を一体的に貸すのか、それとも一部の貸付も可能なのか。</p>	<p>全体の貸付も一部のみの貸付も可能である。また、様々な方が利用するよう調整し、複合施設化もあり得る。</p>
	<p>敷地すべてに工場を建てられ、体育館が使えなくなるのは困る。</p>	<p>工場を建てるために校庭だけ欲しいというような企業に貸すことは検討していない。</p>
	<p>【意見 3】</p> <p>福田地区は高齢化が進んでいる。高齢者施設として利用することで地域の子どもが集まりやすい行事を創り、高齢者と交流する機会があっても良い。</p>	
	<p>【意見 4】</p> <p>ガイダンスの事例にもある社会教育施設や文化施設のように旧施設全体を地区の公民館として活用し、地域で今までやってきたことを継続できれば良い。地区公民館は空きがなく利用できないこともあるため、それらの解消にも繋がると想定される。</p>	

主な意見の概要		
テーマ	地 域	町
旧福田小学校の利活用について	<p>【意見 5】</p> <p>大都市圏の子どもが自然と触れる機会の創出を目的に、旧福田小学校で授業を行い、地域住民宅への民泊をしながら農業の生産の場を体験できる林間学校のような教育施設としてはどうか。</p>	
	<p>【意見 6】</p> <p>大学のサテライトキャンパスとして活用し、そこから子どもたちが社会に飛び立ってもらえば、子どもたちは福田のことは忘れずに、大人になってからも何度も福田に帰ってきて楽しい時間を過ごしてくれる。そういった施設に廃校を利活用できたら全国的なモデルケースになるのではないか。</p>	
	<p>【意見 7】</p> <p>夏期講習のように期間限定で自然に恵まれた環境の中で集中して学習するような機能を有する施設が良い。</p>	
	<p>【意見 8】</p> <p>子どもの健全な育成のために、自然の中で生活できるような野外教育を提供する施設が良い。農家の人手不足解消や里山の景観維持にも効果があるのではないか。</p>	
	<p>【意見 9】</p> <p>学校に行きにくい子どもが自由に過ごせるようなフリースクールを組み合わせるかどうか。福田地区の住民と世代を超えて交流し、共に学べる施設になると見込める。</p>	

主な意見の概要		
テーマ	地 域	町
旧福田小学校の利活用について	【意見 10】 絹織物や養蚕の分野が盛り上がるような、蚕の飼育から絹が出来上がるまでの一貫した工程を見学できる工場のようなものがあれば観光資源にもなるし、雇用も増えるかもしれない。	
	【意見 11】 福島市からのアクセスの良い立地を活かし、福田地区の観光客に利用してもらえるような、地元の食材を使ったカフェやお土産の購入できる施設などがあっても良い。	
	【意見 12】 川俣町には児童書が充実した施設がないため、人が集まるような本を読むスペースがあってもよい。	
	ガイドンスにあるような魚の養殖は技術が確立され失敗が少ないと聞いたが。	現存の地域資源を大切にすることもあるが、民間企業が一つはいることで今までなかった全く新しい方法で地域が活性化するような考えもある。
	部分的に利活用の方法の仕方を地域と企業に分けることも可能か。	地域と企業で分けて施設の利用をすることも可能であるし、民間企業に観光的な部分等に校舎の一部を事業として寄与してもらうことも可能だと考える。
第 2 回意見交換会の内容について	旧福田小学校の利活用について、福田地区の方にもアンケート調査を実施してはどうか。次回は区長や長寿会などの団体に対して実施するアンケートの内容について協議したらどうか。	承知した。次回までにアンケートの素案を用意する。
LINE の活用方法について		【連絡】 今回伝えられなかった意見を言ったり欠席の連絡をしたりするツールとして財政課の LINE アカウントを準備した。グループでの運用ではなく個人間の運用を想定している。積極的に活用して欲しい。